

ふくでんかい便り

新年度が始まりました。第三期工事も順調に進んでいます。



温故知新

縁あって社会福祉法人福田会の理事兼評議員に就任してから数年になり、就任当初の懸案事項であった老朽施設の建て替えや高齢者施設の新設は、渋谷区や東京都等の理解と役職員一丸となった努力のおかげで今年10月頃には整備が完了する見込みになったことは、本当に喜ばしいことである。

今後ハード面についてどのような整備構想をまとめるかは、少し時間をかけ今日の時代的要請と緊急性について幅広い意見交換を行う必要があるが、大事なことは整備されたハードを活かしてソフト面で何を実践するか、必要かつ適切なものは何かについて、共通の認識を持つことではないかと思っている。

そこで、この機会に小生が思っていることの一部を述べて参考に供したい。

第1に、法人本部と各施設との間に長年にわたって蓄積された垣根を可能な限り取り払い、法令の許す限り、人事労務・財務・研修等の面で法人としての一体感を養成すること。第2に、さくらホールなどを活用して地域との交流などを活発化し他団体や近郊地域に開かれた施設をめざすこと。第3に、新たに設置された後援会との連携を、より密接にして独自の事業などを取り組むこと。たとえば入所児童が施設を出たあと進学や就労が安定するまでの1~2年の間は住居費などの支援をしながらフォローする就労育英資金給付貸付基金などを設けることも検討課題であろうし、立地の特性や歴史的沿革などから、福田会にきわめて多い国際交流の拠点としての機能を強化する体制を整えることも大事であろう。

結論から言えば、140年近い歴史を持つ福田会がその歴史に学び我が国の社会福祉法人の先駆的模範となる活動をソフト面で実践することが期待されている。「温故知新」の精神で、小生も微力ながら貢献できれば幸いである。



福田会理事
清水 康之

後援会について

◆後援会からの報告とお願い

1. 25年度会計報告について(3月末現在)

25年度後援会寄付金額	8,420,000円
寄付者 人数	103名
使用額(新郷村への交通費)	724,110円
*次年度への繰越金額	7,695,890円

初年度の目標は300万円でしたので280%という大幅な達成をすることが出来ました。

皆様のご厚意に対しまして深く感謝の意を表します。

2. 後援会紹介運動(次年度の会員増加のため)

評議員・後援会加入者の方々からより多くの方へ福田会の紹介をして戴き、後援会加入者の増加を図りたいと思っております。

皆様には施設の活動現状や整備された施設内を見て戴き、一人でも多くの理解者を増やしていただきますよう、ご協力をお願いします。



後援会事務局長
伊藤 巖

3. 奨学金制度の充実

奨学金制度の利用者（現在2名）が来年は大幅に増える見込みです。
来年は7名の卒園児を予定し、初の大学進学者も出る見込みです。
よって奨学金の資金充実には会員の増加・理解者の確保が急務となります。

4. バザー用品の寄付依頼

施設では定期的に渋谷区等との協調でバザーに参加しております。
売上金は施設の重要な資金源となりますので、面倒をお掛けしますが、お手元に有ります不用品・バザーに適する品がございましたらご寄附戴きたいと思っております。

5. 後援会の方々との交流について

広尾フレンズの中に昨年秋に完成致しました地域交流センター「さくらホール」がございます。
このホールを生かして後援会の方々との交流の場を設けたいと考えております。

①各国の大使館との交流への参加

クリスマス会・施設行事に各国の大使が来園します。
今後、より多くの国々と様々な交流の機会を設けたい。

②クラシックコンサートへの招待・参加

グランドピアノを寄贈いただきました、会場を大いに活用したいと考えております。

③素読会への参加

素読会とは、昔の寺子屋で教えられた四書五経の一つ「大学」を大声で素読します。

脳の活性化に役立ち、認知症防止の効果が期待します。

④農産物の産直販売会への参加

子供達がお世話になっている青森県新郷村の新鮮な農産物やヨーグルト・リンゴ等々の産物を低価格にて協力して戴き、後援会や地域の方々に提供できるよう準備していきます。

6. 季刊誌の送付

後援者の声（要望・アイデア等）を募集します。



広尾フレンズ

◆新年度を迎えて

1月に施設名称を変更して初年度を迎えました。3月には児童5名の家庭引き取りによる退所があり、職員は4名が退職致しました。今年度は4月に新たに3名の女児の入所と4人の職員が採用となりました。

新年度の幕開けには新しい「さくらホール（地域交流スペース）」において、6日「事業説明会・新入学を祝う会」（写真）を行いました。これは、児童・職員が全員集まり、今年度の施設の方針、計画などを共有し、昼食を共にした後に入所児童と新採用職員の紹介、新入学・進級児童の紹介と本人が抱負を語ります。この会では、第三者評価機関に出された児童の自由意見を中高生会において論議し、集約した意見を代表が全体へ向け発表し、施設長に伝えるという大事な場面があります。「職員の威圧的な言動がある。子どもが入所した経過も考えて接してほしい」「意見を聴いてくれない、対応してくれない。忘れないようにしてほしい」「持ち込み品をもう少し自由にしてほしい」という意見がありました。職員一同、心して受け止め、子どもたちが安心できる生活環境にしていきます。



2014全員集合（新年度を迎えて）

◆春の一日

春休みには、ユニット・ホーム毎に外出の計画を立て、春の一日を過ごしました。東京ドームにてボルダリングやアスレチック、ボーリングで思い切り身体を動かしたり、東京タワーを徒歩で上ったりと少し辛い経験もしました。また、併せて外食でイタリアンなどのレストランに正装で行き、緊張しながらもマナーを知る良い機会になりました。

新しい体験は、普段の顔とは違う顔を見せ合ったり、知らないことを知る楽しさがあったと思います。また、子どもたちと話し合っって多くの経験をしていきたいと思っております。



宮代学園

◆宮代学園の建設の状況

前号で宮代学園の工事が始まったことをご報告しました。鉄筋コンクリート造りのため1階ずつ出来上がっていきます。現在は写真の通りに1階部分ができて2階部分に移っております。完成を楽しみに子どもたちは工事の様子を横目に毎日元気に学校に通っています。



建設の状況



完成予想図

◆子どもたちの成長を祝う会

少しずつ春の足音が近づいてきた3月下旬。新設の広尾フレンズの「さくらホール(地域交流スペース)」を会場として平成25年度宮代学園子ども達の成長を祝う会を開催させていただきました。子ども・保護者・職員総勢89名が参加する中、子ども達一人一人が主役となり、一年間の成長を発表しました。それぞれ自信になったこと、成長したこと、時には失敗してしまったこと、一年を振り返りながら、子ども達に関わる皆で一人一人の成長を共に喜びあいました。進級、進学、社会へと子ども達は、4月から一人ひとり新しい道を歩み始めました。今年度も、子ども達が安心した日々を過ごし、一歩ずつ進んでいける環境づくり、子ども達の成長のサポートをして

いけますよう、職員一同心掛けていきたいと思えます。(祝う会担当)

今回の祝う会で2名卒園しました。3月と4月に3名の子どもを迎え、現在26名の子どもたちと、新規採用職員を2名迎えて総勢20名の寮支援スタッフで毎日元気に過ごしております。今年度もよろしく願いいたします。(施設長)



広尾グリーンハウス・グループホーム広尾

春になり、高齢者棟の入居者・職員が育てた花々(チューリップ・スノーボール等)が福田会の園庭に見事に咲きました。(写真1)

高齢者施設も開設3年目を迎え、行事や国際交流も活発になって参りました。

中国の古典「大学」を声を出して読む素読会が定期的に行われ、入居の方々は毎回楽しみにしていらっしゃいます。(写真2)

また、3月3日にはグループホーム広尾に南アフリカ共和国の公使等の方々がプレゼントをお持ち下さりました。お礼に入居の皆様が、「ひな祭り」や「東京音頭」の歌等を唄いました。(写真3)

3月5日は、ポーランドの親善大使で有名なジャズ歌手アンナ・マリア・ヨベック様が来所され、歌を聴いたり一緒に唄ったりしました。広尾フレンズと宮代学園の児童と一緒に広尾グリーンハウスの方々も参加し、楽しいひと時を過ごしました。(写真4)

なお、4月からはグループホーム広尾に介護職常勤4名・非常勤1名、事務職非常勤1名が入職し、広尾グリーンハウスには介護職非常勤1名が入職しました。



園庭の花(写真1)



素読会(写真2)



南アフリカ共和国公使(写真3)



ポーランド親善大使(写真4)

また青森県新郷村へどうぞ！

平成24年4月に開設しました高齢者施設「グループホーム広尾」「広尾グリーンハウス」の開設準備の段階から関わらせていただきまして、早や3年近くが経過しようとしています。

青森の地からお手伝いをさせて頂いていましたが、以来何かの縁か不思議な力が働いたのか、福田会と青森県、特に新郷村との結びつきが強くなっていくのを感じます。ひとつは、青森の「老健しんごう」から介護職員2名が出向し、お世話になっていること。また、当初実現にはハードルが高いのかなと思われていた、子供達の新郷村での夏の宿泊旅行。平成24年夏には11泊12日で、更には2年連続で翌25年にもホームステイやキャンプを経験してもらいました。その際には、安倍昭恵後援会会長にも御来村いただき、感動感激を味わうことが出来ました。

広尾商店街のバザーで新郷村の農産物を販売していただいていること、更には、平成27年4月開所予定の宮代学園多機能型事業所の就労継続支援B型においては、新郷村の特産物を活用した自主製品の開発も検討されているとのことですね。

東京から新幹線「はやぶさ」等で4時間の新郷村。距離は遠くても、このような人と人のつながりが、ますます強くなりますように、青森の地から応援しております。(一青森県民より)(後援会会員)

福田会からのお願い

～福田会からのお願いです～ バザー用品を募集しております。ご協力をお願いします。

毎年、「広尾フェスティバル」や「渋谷区民フェスティバル」等でバザーを行っており、収益は福田会の入所児・利用者、法人運営の為に使わせていただいております。

つきましては、贈答品・引き出物・雑貨類・玩具・新品、未使用の衣類等のご寄附を募っております。もし、ご家庭で眠っている物がございましたら福田会にお持ち頂くか、お送り頂けたら大変有難いと思っております。

また、勝手をいって大変申し訳ないのですが、ぬいぐるみや衣類は新品のみでのお願いをしたいと思います。新品に近いものやクリーニング済の物の場合でも、バザーでは販売が難しいのでご容赦頂きたいと思っております。

皆様のご協力をお願い致します。

〒150-0012 渋谷区広尾4-2-12 社会福祉法人 福田会

※お問い合わせ 電話:03-5466-0459 mail:fukudenkai@fukudenkai.or.jp 担当:坂路(さかじ)

皆様のご厚意に感謝致します

<本部>オマーン国王 カーブース・ビン・サイド・アール・サイド陛下、相川博康、天野奈津子、天野達也、アメリカンスクールインジャパン、伊藤公貴、伊藤暢人、遠藤泰二郎、大江良信、大澤禎子、大高昭雄、大高和子、太田孝昭、香川真里、桂木明夫、加藤幸人、金澤紀子、(株)FPコミュニケーションズ、(株)藤和ハウス 代表取締役 河野祥子、(株)日本医療企画 代表 林諄、(株)不二ビューティー 代表取締役 たかの友梨、(株)楽楽ホールディングス 代表取締役社長 太田広、加山裕高、木村和年、窪川和志、熊崎隆人、阪田雅裕、佐藤泰哉、サントリービバレッジサービス(株)、清水淳、清水誠悟、清水康之、(株)フィージャースホールディングス 代表取締役 廣岡哲也、東京日本トルコ婦人クラブ、富樫省、富岡達夫、中村久美、日清医療食品(株)、藤井幹久、藤田広志、前田共之、前山康廣、三咲解体工業(株)、峰村孝子、宮本英勝、山本康孝、(有)ジー 取締役 楠原美夏、(有)レメディーズ リカリ薬局、(有)橋本工業、吉田倅子、和賀徹、渡辺美絵、ワタミ(株)、和田裕<広尾フレンズ> 安倍昭恵、有賀静子、アントニオ、伊藤悦子、MBKパートナーズ、カナダ大使館、(株)チュチュアンナ、(株)デジタルライズ、(株)電通、(株)長谷工コーポレーション、(株)プレナス、(株)レイアップ、(株)ローソン、(株)ローソンファーム、栗田泰雄、興和商事(株)、小西健裕、(助)毎日新聞東京社会事業団、佐藤泰哉、サントリービバレッジサービス(株)、菅沼恵子、須藤良美、高際富士雄、竹原聰子、東京馬主協会、ネットスイート(株)、長谷川曜子、ハンナン(株)、藤阪鹿の子、ほっともっと、本田清隆、前田共之、松森恵理子、水野恵子<宮代学園>MBKパートナーズ(株)、太田孝昭、小野瀬和美、(株)晃永 野瀬明美、(株)ガイア、公益社団法人東京都歯科衛生士会、渋谷区立中学校PTA連合会、社団法人 東京馬主協会、鈴木聡、鈴木陽子、プレビジョン(株) 代表取締役 原達也、渡辺美穂<グループホーム広尾> 荒井節子、及川良彦、大内晃、大内文子、大島敏子、加藤房子、菊谷登喜子、楠原美夏、斎藤進、斎藤肇、嶋田淳子、竹本和子、長田ムツ子、吉田亜紀子<広尾グリーンハウス> 飯塚敏夫、太田順子、後藤典子、佐久間憲子、渋谷区シルバー人材センター、長井きよみ、西尾純二、ハーモニー21、山本芳男、吉田亜紀子、割田稔一

～ありがとうございました～

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 4-2-12 社会福祉法人 福田会

電話. 03-3400-4009(広尾フレンズ) / 03-3407-3433(宮代学園) / 03-6418-5548(広尾グリーンハウス) / 03-6418-5587(グループホーム広尾)

FAX . 03-3407-0478(全施設共通)

E-mail. tokyohonin@fukudenkai.or.jp(広尾フレンズ) / miyashiro@fukudenkai.or.jp(宮代学園)

greenhouse@fukudenkai.or.jp(広尾グリーンハウス) / grouphome@fukudenkai.or.jp(グループホーム広尾)

<http://www.fukudenkai.or.jp>



ホームページもご覧ください